

学校保健にかかわる人々に知ってもらいたい カラーユニバーサルデザイン

- 【日時】 ▶▶▶ 2025年3月28日(金) 14:00-16:00
- 【対象】 ▶▶▶ 色覚検査や色覚特性(色覚異常)、CUD*に関心ある
養護教諭・教員・医療者・学生等
- 【申込】 ▶▶▶ 2025年3月28日(金) 13:00まで(会場参加は50名程度)
<https://forms.gle/JW37cheXPghkq2uD9>
- 【会場】 ▶▶▶ 聖路加国際大学大村進・美枝子記念 聖路加臨床学術センター
3階3301
<https://university.luke.ac.jp/access.html>

プログラム

- 14:00-14:30 話題提供
青木美紀子
聖路加国際大学大学院看護学研究科遺伝看護学 准教授
- 14:30-16:00 学校のCUD化に向けて養護教諭等に知ってもらいたいこと
岡部正隆先生
東京慈恵会医科大学副学長・解剖学教授
NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構 副理事長

申込QR



受講料

無料

開催方法

対面

オンデマンド

- 講師への質問は、対面参加のみ受け付けます。ぜひ会場にお越しください。
- 対面参加の方にもオンデマンド動画視聴用のURLを後日お送りします。
- オンデマンド動画は4月以降に視聴用URLをお送りします。

- 日本人男性の20人に1人(5%)、女性の約500人に1人(0.2%)は、一部の色の感じ方が多くの人と異なります。色覚異常と表現されることもありますが、一般集団中にありふれた形質を「異常」と称する違和感から、「色覚多様性」や色感覚の特性のひとつとして「色覚特性」という呼称も提案されています。
- 学校保健と「色覚」とのかかわりは、長い歴史があり、学校健診において「色覚検査」の取り扱いは大きく変遷しています。学校現場では様々に工夫をしながら対応していることが調査の結果からも分かりました。
- 学校や社会には、色覚特性のある方が一定頻度存在します。
- このセミナーは誰もが暮らしやすい社会を実現するために、みなさんと学校のカラーユニバーサルデザインについて考えるセミナーです。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

問合せ 青木美紀子(聖路加国際大学) [✉aokim@slcn.ac.jp](mailto:aokim@slcn.ac.jp) ☎03-5550-2343(直通)

本セミナーはJSPS科研費JP18K10404の助成を受けたものです。

Ver. 1.0